

<ボトル型の場合>

- フィルタ⑩にゴミが付着している…網を傷めないようにゴミを取り
- サクションパイプ⑪に亀裂はないか…サクションパイプ取替
- サクションパイプ金具⑫がゆるんでいる…締める
(10のスパナ)

- ポンプの中のバルブコン⑧にゴミがつく…



ボトルに液を入れたまま、スプレーガンを逆さにしてスイッチを押す。ノズルから液が少し出したら元に戻して噴射させる。

<ジェット型の場合>

- ホースに亀裂はないか。
- ホースの端の弁又はフィルタの網にゴミがつまっているか。
- ストップバルブジョイント(小)⑫のつまり…
ロイヤルホース⑮の細い方のパイプを外し、ストップバルブジョイント(小)の穴に付属の2.0L棒ハンドルを入れてスプリングが動く状態にしてください。
- ポンプの中のバルブコン⑧にゴミがつく…
ホースの端は1斗缶(又はポリ容器)に入れたままでノズルと太い方のパイプをはずし、洗面器等の容器に水を入れ、図のように先端をつけて打つ。ホースのところで液が上がるのが見えたら、スプレーガンを水から上げて打ち続ける。液を出し切ってから、ノズルをつける。

